菜の花便り

令和８年度１１月号
船橋市立海神南小学校
学校便り NO.7

心身ともに健康で、知性と徳性を備えた、新しい時代を生きる子どもの育成



かいなん５０周年

「つながる思い、広がる笑顔」

木々の葉が色づき、秋の深まりを感じる季節となりました。校庭の木々や道端の草花にも季節の変化が見られます。

１０月２４日（土）に開催された「海南フェスタ」では、５０周年を記念した特別な取組も行われました。総合的な学習の時間の一環として、６年生が記念グッズの缶バッジやバッグの販売、学校の歴史を振り返る展示、給食の今昔、マスコットキャラクター誕生秘話を紹介する映像の上映など、工夫を凝らしたブースを運営しました。体験型のコーナーもあり、参加してくださった方々が笑顔で帰られたのも印象に残りました。自分たちの学校の歴史や魅力を伝えようとする姿、皆さんに喜んでいただけるようにと努める姿に、頼もしさを感じました。海南フェスタの企画・運営をしてくださったサポーターズの皆様、おやじの会の皆様、開催に携わってくださった全ての方々に心より感謝申し上げます。後夜祭の花火は、雨天のため延期となりましたが、子供たちの笑顔と共に学校の５０周年を彩る素敵な一日となりました。こうした人と人とのつながりこそ、本校の大きな財産です。

１１月２８日（金）には、子供たちが心を通わせ、協力し合う場となる「校内音楽会」を開催します。練習も少しずつ始まっています。一人一人の声や音が重なり合い、一つの音楽が生まれるように、友達と心を合わせ、互いの良さを認め合いながらみんなで一つのものをつくり上げていく経験を大切にしてほしいと願っています。

本校では、「やってみよう」「ありがとう」「なんとかなる」「ありのままに」の四つの合い言葉を大切にしています。自分から一歩踏み出すこと、感謝の気持ちを伝えること、失敗しても立て直すこと。日々の学校生活の中で、こうした姿が少しずつ広がってきています。

開校５０周年という節目の年。これまで学校を支えてくださった皆様への感謝を胸に、子供たちとともに新たな歴史を刻んでまいります。これからも、子供たち一人一人が自分らしく輝き、互いに支え合い、高め合う「チームかいなん」を目指してまいります。引き続き、温かいご支援とご協力をお願いいたします。

（校長　八巻　知子）

器楽部 最優秀賞を受賞

１０月１７日（土）千葉文化会館で開催された日本学校合奏コンクールに、器楽部が出場しました。結果は、最優秀賞を受賞しました。子供たちの素晴らしい演奏が会場を包み込みました。

◆日本学校合奏コンクール（全国大会）

１１月８日（日）　　福島県郡山市　けんしん郡山文化センター　９：５２～　演奏予定

授業参観について

１０月２３日（金）の授業参観では、多くの方が来校されました。お子様の成長をみていただきありがとうございました。

冬季の体育の服装

・フードが付いていなければ、トレーナーやジャージも着用可（チャックがついているものも可）。
・金属がついていなければ、長ズボンの着用も可。
　（体操服の上から着られるように、運動に適したものを体育用 として持参させてください）
・タイツやレギンスは着用しません（靴下の長いものは可）。

海南スタンダードより

葛南教育事務所長訪問

１１月１６日に（月）午後から葛南教育事務所の先生方の訪問があります。５時間目の授業終了後下校となります。下校時刻をご確認ください。

今後の臨時休業の基準と対応等について

１１月２日（月）より臨時休業の基準と対応等に変更があります。詳細につきましては、１０月２９日（木）に配信したメールをご確認ください。

書き初め用具について

3･4･5･6年生

持ち物：
① いつもの習字バッグ
（すずりかばくち・文ちん・小筆・ぞうきん）
② だるま筆（書き初め用の太い筆）
③ 長い下じき
④ 書き初め用紙
⑤ お手本（教材費で購入済みです。）
⑥ 新聞紙　（１日分）
※ご家庭でご準備をお願いします。
⑦ しきもの（新聞紙かレジャーシート）
⑧ ぞうきん（習字用）

服　装：できるだけ汚れてもよいもの
上着は袖のまくれるもの

1･2年生

持ち物：
４Ｂ～６Ｂ鉛筆１本

講師の先生を招いて指導していただきます。
担任の指示がありましたら、持ってきてください。

校内音楽会リハーサルについて

１１月２６日（木）に校内音楽会リハーサルがあります。保護者の方は、参観することができますのでお子様の活躍をご覧ください。詳しくは、１０月２６日（月）に配信した案内をご確認ください。校内音楽会は、１１月２７日（金）となります。

スクールカウンセラーとの教育相談

本校では、２名のスクールカウンセラー（ＳＣ）が来校します。
お子様の学習や生活などのお悩みや心配事、また心理に関する専門的なことなど、お気軽にご相談ください。担任への連絡帳もしくは教頭宛てに電話でご連絡ください。

松田ＳＣ　…１１月４日（水）・１１日（水）・１８日（水）・２５日（水）
１０：００～１６：００

藤川ＳＣ　…１１月２日（月）・１７日（火）
９：３０～１５：３０

校内研究委員会コラム

＜本校の研究テーマ＞
「主体性とレジリエンスを高める健康教育」
～安心と挑戦を支える
ウェルビーイング・デザインを通して～

今回のコラムでは、各教室に掲示している、相手も自分も心がぽかぽかする関わり方の掲示と、海南フェスタの６年生の様子について紹介します。



学級活動で実施した「ぽかぽかタイム」で児童に話したお約束を各学級に掲示します。それぞれの意味を紹介します。

①きもちをたいせつにする

考えや意見が異なっていても、相手の思いや気持ちを否定せず大切に受け止めます。多様な意見を認め合い、互いの感情を尊重し合うことで、誰もが安心して自分の居場所を感じられる温かい雰囲気をデザインしています。

②うなずきながらさいごまできく

友達が話している途中で口を挟まず「うん、うん」とうなずきながら最後まで耳を傾けます。友達に対して「あなたの考えを大切に聞いているよ」という姿勢を形に示すことで、大きな安心感と発表への自信を与えます。

③ありのままに話す

「間違えたらどうしよう」「変に思われないかな」という不安を取り除き、自分の素直な気持ちや考えを安心して言葉にできるようにします。自分の思いをありのままに表現し、受け入れてもらう体験の積み重ねが、子どもたちの自己有用感やレジリエンスを育みます。

６年生は総合的な学習の時間「海南プロジェクト」の一環として、創立50周年を迎える本校の歴史や学校を支える方々へのインタビューを通して学んできました。今回、学校を盛り上げ「今」を形に残す目的で海南フェスタにブースを出店しました。

当日までの準備も、子どもが主体となって取り組み、当日はたくさんの方々に来場していただきました。子ども達も想像以上のにぎわいに驚き、忙しそうに活動していました。当日直接聞いた感想や、アンケートには、「楽しかった」「よかった」「ありがとう」など温かな言葉がたくさんあり、自分たちの活動で喜んでもらえたと実感できました。ありがとうございました。

学習を通じて「やってみよう」（主体性）「なんとかなる」（レジリエンス）が高まるよう、次は、未来に「残す」活動に向け、学習を続けていきます。



１組「オリジナル缶バッジの製作体験・販売」



２組「自分だけのトートバッグを作る体験・販売」







３組「学校の歴史展示、映画「海じゅうくん誕生秘話」の上映、給食展示」